

令和 8 年 9 月 3 日

I はじめに

令和 8 年 9 月市議会定例会を招集申し上げましたところ、議員の皆様には御出席いただき誠にありがとうございます。

提出いたしました議案をはじめ、市の重要案件の審議につきまして、よろしくお願い申し上げます。

はじめに、本定例会に提出した議案のうち、主なものについて申し上げます。

「令和 8 年度長野市一般会計補正予算案」につきましては、まず、物価高騰や人手不足等により厳しい経営環境に置かれている中小企業等の皆様への支援として、本年度当初予算において計上した「物価高騰対策緊急支援パッケージ事業」のうち、製造業や建設業等を対象とした設備投資等に対する「業務効率化・人員確保緊急支援事業補助金」について、事業者のニーズが高く、早期に申請受付上限額に達したことから、本年度の国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、募集を再開するための経費を計上しております。

次に、感染症が流行する冬期において、医療機関の負担軽減と市民の利便性向上を目的として、昨年度試験的に実施した休日緊急医オンライン診療事業について、今年度も引き続き実施するための経費を計上しております。

また、農業者や農業者団体等を対象として、産地における技術課題解決に向け、スマート農業技術及び新たな生産方式の導入を一体的に支援するため、国の令和 7 年度補正予算を活用し、「スマート技術体系への包括的転換加速化総合対策事業補助金」の交付に要する経費を計上しております。

加えて、市道の舗装工事に支障のないよう、想定を超えるアスファルト価格の上昇に対応するための経費を計上しております。

II 令和 7 年度決算

次に、令和 7 年度一般会計決算について申し上げます。

歳入につきましては、基幹収入である市税は、国の総合経済対策における

定額減税の終了及び賃上げ等給与所得の伸びなどによる個人市民税の増収、
新增築家屋の増加などによる固定資産税の増収などにより、市税全体で
34 億円の増となり、平成 9 年度を上回り、過去最高となりました。

このほか、給与改定等に対応した地方交付税の増、エムウェーブ長寿命化
改修工事などに伴う市債の増などにより、歳入総額では、前年度に対して
197 億円増の 1,906 億円となりました。

次に、歳出につきましては、南長野運動公園総合運動場整備などの大型事業
に要した市債の償還終了に伴う公債費の減少や、定額減税を補足する
調整給付金の減少などの一方、幼稚園・認定こども園施設型給付金の増加や
児童手当の拡充などによる民生費の増加、市有施設の長寿命化改修事業費や
国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会施設整備費の増加などにより、
歳出総額では、前年度に対し 180 億円増の 1,847 億円となりました。

この歳入歳出の決算額から、翌年度への繰越財源を差し引いた令和 7 年度の
実質収支は 29 億円となりました。

財政調整基金については、20 億円の取崩しを行った一方、14 億円を積み立て
た結果、残高は 6 億円減となったものの、178 億円と財政運営に支障のない
水準を維持しております。なお、財政健全化指標はいずれも早期健全化基準を
大きく下回っており、本市財政の健全性は保たれております。

令和 7 年度決算につきましては、認定議案として、関係書類を添えて
提出いたしますので、御審査の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

今後も公共施設の長寿命化改修費用や社会保障関係経費の増加等により、
厳しい財政運営が見込まれるところですが、今の市民にも、将来の市民にも
偏った負担を強いることのないよう、引き続き健全財政を維持していくことが、
大変重要であると考えております。

Ⅲ 市の動向

続きまして、本年度の主な施策・事業の動向について、私の二期目の公約に
掲げた 4 つのテーマごとに申し上げます。

まず、「すべての世代が安心して暮らせる長野へ」に向けた施策・事業
について申し上げます。

安心・安全な出産の支援につきましては、「胎児心エコー検査費用助成事業」の開始に向け、市内で分娩を取り扱う6つの医療機関と協定を締結する手続きを進めております。10月以降、胎児心エコー検査に対する助成を行ってまいります。

保育人材の確保につきましては、7月6日に、保育業界向けの採用サポート事業を行う民間事業者、長野市私立保育協会、長野市幼稚園・認定こども園連盟、そして本市の4者の間で、保育人材の確保に関する連携協定を締結いたしました。それぞれの強みを生かし、密接に連携しながら保育人材の確保に取り組んでまいります。

子どもの権利を守る施策の充実につきましては、7月に開設した子どもの権利相談室において、子どもオンブズパーソンと子ども相談・調査員が、第三者の立場で子どもの権利侵害に関する相談に対応し、救済に向けた活動を行っております。

子どもオンブズパーソンとも歩調を合わせながら、子どもの権利についての広報や普及啓発にも継続して取り組み、子どもの権利が保障されるまちづくりを推進してまいります。

また、子どもの権利条例の理念の更なる普及を図るため、こども家庭庁が掲げる「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、8月5日に「こどもまんなか応援サポーター」宣言を行いました。

この宣言を一つの契機として、子どもの最善の利益を第一に考え、子どもが将来にわたって夢や希望を持てるまちの実現を目指してまいります。

放課後子ども総合プラン事業につきましては、子どもたちに放課後等の安全・安心な居場所を提供するため、これまでソフト・ハード両面での充実を図ってまいりました。

事業費が増加する中、今後も、サービスの質を確保しながら、子どもたちが安全・安心で居心地よく過ごせる居場所として、安定的に事業を継続していくことを念頭に、令和10年度からの利用者負担について議論するため、8月17日、長野市社会福祉審議会に諮問いたしました。

高齢者支援につきましては、フレイル予防や認知症の発症を遅らせることなどを目的に、長野市医師会と作成してきた「きらり☆脳力UPプログラム」の動画を、8月から長野市公式YouTubeチャンネルで公開しております。引き続き、多くの市民の皆様に活用していただけるよう、周知・普及に努めてまいります。

障害者の福祉医療制度につきましては、本年 8 月診療分から、精神障害者の入院費用を給付対象に拡大いたしました。

引き続き、障害のある方やその御家族が安心して生き生きと暮らし続けられるよう、経済的な負担軽減に取り組んでまいります。

市営住宅の整備につきましては、建設から 50 年以上経過し、老朽化が進み現代の生活様式に合わなくなった犀南団地の建て替えに向け取り組んでおります。

8 月には、入居者と近隣住民を対象とした基本構想に関する住民説明会を開催いたしました。今年度は、基本計画の策定と、民間活力の導入可能性調査を実施するなど、建て替え事業を着実に推進してまいります。

次に、「地域コミュニティと絆の強化」に向けた施策・事業について申し上げます。

交通安全の推進につきましては、ヘルメット着用を含めた自転車利用のルール徹底を目的として、ＡＣ長野パルセイロの御協力の下、啓発動画を制作しております。

今月下旬から、様々なデジタル媒体での放映を予定しており、今後も交通安全の啓発と事故防止に努めてまいります。

市東部地域の道路の混雑緩和につきましては、国が進めている千曲川の村山橋から落合橋までの堤防改修事業に併せて、堤防道路の拡幅整備を行っており、引き続き円滑な交通を確保してまいります。

（仮称）若穂スマートインターチェンジにつきましては、埋蔵文化財の発掘調査が年内に完了する見込みであり、その後、ＮＥＸＣＯ東日本による本体工事へ移行する予定です。令和 12 年度の供用開始に向けて計画的に整備を進めてまいります。

住民と行政との協働によるまちづくりの仕組みの見直し「住民自治リフレッシュプロジェクト」につきましては、本年度が 3 年計画の最終年度となります。

これまでの取組に対する評価を行いながら、今後の取組へとつなげてまいります。

次に、「強くしなやかな地域経済の構築」に向けた施策・事業について申し上げます。

地域経済や市民生活への物価高騰対策につきましては、8月31日をもって「ながのビッグプレミアム商品券事業」の利用期間が終了となりました。8月時点で商品券の発行総額の約86パーセント、52億円分の換金を事業者の皆様に対して行っており、多くの市民の皆様に御利用いただけたものと考えております。

イノベーションの創出につきましては、8月27日に、首都圏のインキュベーション施設「SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)」において、「善光寺御開帳2027と長野市観光「その先」のデザイン」をテーマに、会員企業の皆様と意見交換を行いました。

今後も、市内外の企業と共に、本市の強みを生かした新たな事業の創出を推進してまいります。

松代文化施設活用ビジョン策定につきましては、地域団体や民間事業者を対象に意見交換等を行っております。今後は、松代文化施設の現状・課題を整理するとともに、新真田宝物館を核とした文化施設の役割や活用の方角性、地域資源を生かしたエリアマネジメントの方角性についても検討を進めてまいります。

スポーツを軸としたまちづくりににつきましては、本市のスポーツ環境と観光資源を掛け合わせ、合宿誘致等に取り組んでおります。7月にはJ2リーグの「いわきFC」、8月にはJFLの「クリアソン新宿」に飯綱高原をキャンプ地として選んでいただきました。両チームからは冷涼な気候や受入体制などに好評をいただいた一方、芝生の品質など、練習環境についての率直な御意見もいただいております。こうしたチームの声を、今後の環境整備や受入体制の充実に生かし、より多くのチームや競技団体から選んでいただけるキャンプ地となるよう、引き続き誘致に取り組んでまいります。

アイススポーツの推進につきましては、エムウェーブにおいて今年度も中学生以下のスケート滑走料を無料とするほか、11月には子どもたちが気軽にスケートを体験できるアイススポーツデー2026を開催いたします。

また、エムウェーブやビッグハットを活用した大会誘致や体験機会の充実、選手の育成に向けた取組などアイススポーツの成長戦略を進めていくため、施設の課題分析及び施設ビジョンの策定に取り組んでおります。

なお、平成19年度から開催してきた全国中学校スケート大会が、今年度をもって終了となることから、日本スケート連盟をはじめ関係者と代替となる全国大会の開催について協議した結果、来年度以降も「全国中学生スケート選手権大会」として本市で開催することが決定いたしました。

農業振興につきましては、売れる農業を振興するため、トップセールスをはじめ、市内外でのイベント等でのPRにより、本市が良質な果樹等の産地であることの認知度向上と定着化を図っております。

本年8月には、本市と集客プロモーションパートナー都市協定を締結している東京都豊島区の区役所において、長野市産川中島白桃の販売会を開催したほか、今月以降も、東京日本橋三越本店で、特産化を進めるヘーゼルナッツを使用した「信州ナッツフェア」や、本市発祥のかっぱ寿司とタイアップした取組などを予定しております。今後もこうした各種の事業を通じて、果樹を中心に、新たな販売機会や販路の開拓に取り組んでまいります。

次に、「安全・安心な“まち”づくり」に向けた施策・事業について申し上げます。

令和元年東日本台風災害から間もなく7年が経過いたします。現在、千曲川堤防沿いの長沼地区河川防災ステーションでは盛土による造成工事が急ピッチで進められております。また、防災ステーション敷地内に建設予定の（仮称）長沼総合市民センターにつきましては、地元の皆様との協議を重ねながら、設計業務を進めております。引き続き、国・県と連携し、早期の完成を目指して取り組んでまいります。

旧清掃センター跡地の埋設廃棄物撤去事業につきましては、廃棄物の底面の土壌からヒ素が確認された区画のうち北側半分の撤去について、11月から来年6月までの間に実施する予定としております。

これまでも、地域の方々に対して事業実施の周知を図ってまいりましたが、引き続き、丁寧な説明と協議を重ねながら対応してまいります。

2050年ゼロカーボンの実現に向けましては、市営住宅の住戸内の照明器具のLED化を進めるなど、引き続き電力消費量を抑え、CO₂削減に向け、集中的に取り組んでまいります。

ツキノワグマ対策につきましては、鳥獣保護監視員や猟友会員の皆様に御協力をいただき、現地調査やパトロールを実施するとともに、捕獲檻を設置するなど被害防止対策を強化し、市民の皆様の生命と暮らしを守ってまいります。

次に、窓口開庁時間の見直しについて申し上げます。

窓口開庁時間の見直しについては、皆様の御理解と御協力の下に9月1日から試行を開始しました。

試行を通じて、市民の皆様の声をしっかりとお聴きし、市民サービスの更なる充実を目指した取組を進め、来年1月の本格実施に移行できるよう進めてまいります。

以上、本年度の主な施策・事業の動向について申し上げます。

IV むすび

おわりに、頻発する自然災害に関する本市の対応について申し上げます。

7月28日に熊本地震が発生したほか、千葉県では8月13日からの記録的な豪雨により、広範囲で大規模な被害が発生いたしました。さらに、北陸地方でも豪雨による被害が発生しております。

改めて、この度の地震や豪雨でお亡くなりになられた方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

被災地への支援につきましては、熊本地震の被災地に対して、県などと連携して職員を派遣しているほか、ふるさと納税の代理寄附や義援金の受付などを行っております。

令和元年東日本台風災害において、被災自治体を含む多くの方々から、多くの御支援をいただいた本市として、引き続きできる限りの支援を行ってまいります。

また、本市においても、8月14日、大雨により浅川地区と芋井地区の一部に「レベル4土砂災害危険警報」が発表され、対象地区に避難指示を発令いたしましたが、大きな被害は発生しませんでした。

今後も、予測が困難な自然災害に対して、市民の皆様や関係機関とも連携しながら、防災意識の向上と地域防災力の強化に取り組んでまいります。

議員の皆様、また、市民の皆様には、引き続き市政運営にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本定例会に提出いたしました案件は、「令和8年度長野市一般会計補正予算」など議案22件、認定2件、報告16件であります。

詳細につきましては、副市長から説明申し上げますので、十分な御審議をいただき、御決定を賜りますようお願い申し上げます。